

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 3 区分
【発行日】平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】特表 2002-506248 (P2002-506248A)
【公表日】平成 14 年 2 月 26 日 (2002.2.26)
【出願番号】特願 2000-534934 (P2000-534934)
【国際特許分類第 7 版】
G 0 6 F 12/00
【F I】
G 0 6 F 12/00 5 4 5 B

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 8 月 19 日 (2004.8.19)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】

【請求項 1】 ファイルサーバを操作する方法であって、
前記ファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選択された第 1 安全スタイルを有するファイルサーバ上の第 1 ファイルを識別するステップと、
上記複数の安全スタイルのうちのもう 1 つの安全スタイルにおけるアクセスを含む、前記第 1 ファイルに対する全てのアクセスに前記第 1 安全スタイルを実施するステップとからなる方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の方法であって、
前記複数の安全スタイルが、ウィンドウズ NT 安全スタイル、UNIX 安全スタイル、または、ウィンドウズ NT 安全スタイル及び UNIX 安全スタイルの両方を含んでいることよりなる方法。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の方法であって、
前記第 1 ファイルをファイルシステムにおけるファイルのサブセットと関連づけるステップと、
前記サブセットのファイルを、前記複数の安全スタイルの安全サブセットに限定するステップとを含み、
前記ファイルシステムのツリー構造に許可を設定する試みが前記安全サブセットに制限されることよりなる方法。

【請求項 4】 請求項 1 に記載の方法であって、
前記識別ステップと前記実施ステップとが、さらに前記第 1 安全スタイルにおける許可を第 2 安全スタイルにマッピングするステップを含み、前記マッピングが、ダイナミックに、または、静的に行われることよりなる方法。

【請求項 5】 請求項 1 に記載の方法であって、
前記実施ステップが、
前記第 1 安全スタイルの前記第 1 ファイルに対応する第 1 群の許可を、該第 1 群の許可に比べて、より制限的でなくはない第 2 安全スタイルの第 2 群の許可に翻訳するステップと、
前記第 2 群の許可を利用して前記第 2 安全スタイルのファイルサーバ・リクエストを実施するステップとからなる方法。

【請求項 6】 ファイルサーバを操作する方法であって、

前記ファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選択された第 1 安全スタイルを有するファイルサーバ上の第 1 ファイルを識別するステップと、

前記ファイルサーバに対する全てのアクセスに前記第 1 安全スタイルを実施するステップとからなり、

前記実施ステップが、

前記第 1 安全スタイルで前記第 1 ファイルと関連付けた第 1 群の許可を認識するステップと、

前記第 1 安全スタイルと関連付けられている第 1 ユーザタイプを規定するステップと、

第 2 安全スタイルに関連付けられている第 2 ユーザタイプからユーザを前記第 1 ユーザタイプに翻訳するステップと、

前記第 1 ユーザタイプと前記第 1 群の許可とを用いて前記第 2 ユーザタイプからのファイルサーバ・リクエストを実施するステップとからなる方法。

【請求項 7】 それぞれがファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選ばれた対応安全スタイルを有する、前記ファイルサーバに適した一群のファイルからなり、

前記ファイルサーバが、上記複数の安全スタイルのうちのもう 1 つの安全スタイルにおけるアクセスを含む、前記ファイルに対する全てのアクセスに対して前記対応安全スタイルを実施することよりなるファイルサーバ。

【請求項 8】 請求項 7 に記載のものであって、

前記複数の安全スタイルにウィンドウズ NT 安全スタイル、UNIX 安全スタイル、または、ウィンドウズ NT 安全スタイル及び UNIX 安全スタイルの両方が含まれていることよりなるファイルサーバ。

【請求項 9】 請求項 7 に記載のものであって、

前記複数の安全スタイルの安全サブセットに対応する前記ファイルシステムのサブツリー構造からなり、

前記ファイルサーバは前記安全サブセットに対して前記サブツリー構造に許可を設定する試みを制限することよりなるファイルサーバ。

【請求項 10】 それぞれがファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選ばれた対応安全スタイルを有する、前記ファイルサーバに適した一群のファイルからなり、

前記ファイルサーバが、上記複数の安全スタイルのうちのもう 1 つの安全スタイルにおけるアクセスを含む、前記ファイルに対する全てのアクセスに対して前記対応安全スタイルを実施するものであり、

また、ファイルサーバ・リクエストに応答して前記ファイルに関連する安全スタイルを変更できることよりなるファイルサーバ。

【請求項 11】 請求項 10 に記載のものであって、

前記ファイルサーバは、第 1 安全スタイルの前記ファイルに関連する第 1 群の許可を第 2 安全スタイルの第 2 群の許可に変更することができ、前記第 2 群の許可が前記第 1 群の許可に比べて、より制限的でなくはないことよりなるファイルサーバ。